

(2)歳 出

令和5年度一般会計歳出決算の状況は、前年度に比べ支出済額において192,388,251,979円(8.78パーセント)減少しており、翌年度繰越額において126,248,158円増加(継続費通次繰越191,468,000円皆増、繰越明許費930,868,335円(1.00パーセント)増加、事故繰越し996,088,177円(18.49パーセント)減少)、不用額において62,277,441,160円(23.36パーセント)減少している。

区 分		予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額			不 用 額	対 予 算 比 率				
				継続費 通次 繰越	繰越明許費	事故繰越し		支 出 済 額	継 続 費 越	繰 越 明 許 費	事 故 繰 越 し	不 用 額
令和5年度		円 2,300,244,321,318	円 1,997,625,918,839	円 191,468,000	円 93,713,106,968	円 4,389,673,508	円 204,324,154,003	% 86.84	% 0.01	% 4.07	% 0.19	% 8.88
令和4年度		2,554,783,766,299	2,190,014,170,818	0	92,782,238,633	5,385,761,685	266,601,595,163	85.72	0.00	3.63	0.21	10.44
対 前 年 度 比 較 増 減	金額	△ 254,539,444,981	△ 192,388,251,979	191,468,000	930,868,335	△ 996,088,177	△ 62,277,441,160	-	-	-	-	-
	率	% △ 9.96	% △ 8.78	% -	% 1.00	% △ 18.49	% △ 23.36	ポイント 1.12	ポイント 0.01	ポイント 0.44	ポイント △ 0.02	ポイント △ 1.56

ア 支出状況

歳出決算額の款別支出状況及び構成比は、次表に示すとおりである。
予算現額に対する支出率は86.84パーセントで、前年度に比べ1.12ポイント増加しており、教育費、民生費及び商工費で決算額の48.57パーセントを占めている。

科 目	予 算 現 額	支 出 済 額	支 出 率	款 別 構 成 比		
				5年度	4年度	比 較
議 会 費	円 2,697,681,000	円 2,610,527,721	% 96.77	% 0.13	% 0.11	ポイント 0.02
総 務 費	149,588,937,837	141,630,704,693	94.68	7.09	7.11	△ 0.02
民 生 費	380,421,474,177	362,470,024,901	95.28	18.14	16.27	1.87
衛 生 費	131,832,982,510	114,064,390,797	86.52	5.71	10.85	△ 5.14
環 境 費	12,140,820,000	11,101,802,915	91.44	0.56	0.39	0.17
労 働 費	4,130,508,000	3,902,079,758	94.47	0.20	0.18	0.02
農 林 水 産 業 費	62,790,070,415	48,536,671,766	77.30	2.43	2.22	0.21
商 工 費	421,850,347,561	261,285,232,009	61.94	13.08	14.80	△ 1.72
土 木 費	204,635,565,788	141,905,308,737	69.35	7.10	5.95	1.15
警 察 費	145,777,115,200	142,997,191,859	98.09	7.16	6.54	0.62
教 育 費	355,488,186,600	346,714,825,201	97.53	17.35	16.45	0.90
災 害 復 旧 費	5,689,414,800	700,142,801	12.31	0.04	0.04	0.00
公 債 費	227,551,125,000	227,472,742,910	99.97	11.39	10.49	0.90
諸 支 出 金	194,650,092,430	192,234,272,771	98.76	9.62	8.60	1.02
予 備 費	1,000,000,000	0	-	0.00	0.00	0.00
総 計	2,300,244,321,318	1,997,625,918,839	86.84	100.00	100.00	-

イ 翌年度繰越額

翌年度繰越額は、次表のとおりで、継続費通次繰越191,468,000円（対予算比率0.01パーセント）、繰越明許費93,713,106,968円（対予算比率4.07パーセント）、事故繰越し4,389,673,508円（対予算比率0.19パーセント）となっている。

なお、繰越理由の主なものは、地元や関係機関との調整に不測の日数を要したことによるものである。

科 目	予 算 現 額	継続費通次繰越		繰越明許費		事故繰越し	
		金 額	対予算比率	金 額	対予算比率	金 額	対予算比率
議 会 費	2,697,681,000 ^円	0 ^円	0.00 [%]	0 ^円	0.00 [%]	0 ^円	0.00 [%]
総 務 費	149,588,937,837	0	0.00	4,306,259,188	2.88	41,362,951	0.03
民 生 費	380,421,474,177	0	0.00	8,920,485,268	2.34	283,245,000	0.07
衛 生 費	131,832,982,510	0	0.00	6,104,453,360	4.63	0	0.00
環 境 費	12,140,820,000	0	0.00	206,756,000	1.70	137,588,000	1.13
労 働 費	4,130,508,000	0	0.00	0	0.00	0	0.00
農林水産業費	62,790,070,415	0	0.00	8,607,629,714	13.71	998,776,460	1.59
商 工 費	421,850,347,561	0	0.00	8,071,071,216	1.91	0	0.00
土 木 費	204,635,565,788	0	0.00	50,686,127,471	24.77	2,860,577,397	1.40
警 察 費	145,777,115,200	0	0.00	803,762,000	0.55	0	0.00
教 育 費	355,488,186,600	0	0.00	2,572,144,000	0.72	61,873,700	0.02
災 害 復 旧 費	5,689,414,800	0	0.00	3,351,180,751	58.90	6,250,000	0.11
公 債 費	227,551,125,000	0	0.00	0	0.00	0	0.00
諸 支 出 金	194,650,092,430	191,468,000	0.10	83,238,000	0.04	0	0.00
予 備 費	1,000,000,000	0	0.00	0	0.00	0	0.00
総 計	2,300,244,321,318	191,468,000	0.01	93,713,106,968	4.07	4,389,673,508	0.19

ウ 不用額

不用額は、次表のとおりで、204,324,154,003円（対予算比率8.88パーセント）となっている。

科 目	予 算 現 額	不 用 額	対 予 算 比 率
議 会 費	2,697,681,000 ^円	87,153,279 ^円	3.23 [%]
総 務 費	149,588,937,837	3,610,611,005	2.41
民 生 費	380,421,474,177	8,747,719,008	2.30
衛 生 費	131,832,982,510	11,664,138,353	8.85
環 境 費	12,140,820,000	694,673,085	5.72
労 働 費	4,130,508,000	228,428,242	5.53
農 林 水 産 業 費	62,790,070,415	4,646,992,475	7.40
商 工 費	421,850,347,561	152,494,044,336	36.15
土 木 費	204,635,565,788	9,183,552,183	4.49
警 察 費	145,777,115,200	1,976,161,341	1.36
教 育 費	355,488,186,600	6,139,343,699	1.73
災 害 復 旧 費	5,689,414,800	1,631,841,248	28.68
公 債 費	227,551,125,000	78,382,090	0.03
諸 支 出 金	194,650,092,430	2,141,113,659	1.10
予 備 費	1,000,000,000	1,000,000,000	100.00
総 計	2,300,244,321,318	204,324,154,003	8.88

エ 款別決算状況

(ア)第1款 議会費

予算現額2,697,681,000円に対し、支出済額2,610,527,721円で、その内訳(目)は、議会費1,926,148,287円、事務局費684,379,434円であり、前年度に比べ164,720,973円増加している。

区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
令 和 5 年 度	2,697,681,000 ^円	2,610,527,721 ^円	0 ^円	87,153,279 ^円
令 和 4 年 度	2,516,366,000	2,446,256,748	0	70,109,252
増 減 額	181,315,000	164,270,973	0	17,044,027

(イ)第2款 総務費

予算現額149,588,937,837円に対し、支出済額141,630,704,693円で、その主なもの(項)は、総務管理費98,750,639,844円、徴税費20,117,091,709円、企画費16,186,486,560円であり、前年度に比べ14,078,575,990円減少している。

翌年度繰越額は4,347,622,139円で、前年度に比べ3,758,521,302円増加している。

このうち翌年度繰越額は繰越明許費で、その主なもの(目)は、水政費1,807,276,760円、交通計画費150,276,000円であり、その理由は、国の補正予算に対応した事業であり、事業の実施期間を十分に確保するため等によるものである。

事故繰越しは41,362,951円で、その内訳(目)は、交通計画費40,480,951円、消防指導費882,000円であり、その理由は、車両検査に当たって部品に不具合が判明し、該当部品の交換に不測の日数を要したため等によるものである。

区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
令 和 5 年 度	149,588,937,837 ^円	141,630,704,693 ^円	4,347,622,139 ^円	3,610,611,005 ^円
令 和 4 年 度	158,613,663,262	155,709,280,683	589,100,837	2,315,281,742
増 減 額	△ 9,024,725,425	△ 14,078,575,990	3,758,521,302	1,295,329,263

支出済額の増減の主なもの(目)は、次表のとおりである。

科 目	増 加 額	科 目	減 少 額
文 化 芸 術 費	3,270,753,552 ^円	庁 舎 等 建 設 費	22,069,327,563 ^円
財 政 管 理 費	2,166,809,737	参 議 院 議 員 選 挙 費	2,596,874,999
ス ポ ー ツ 施 設 費	1,525,558,378	一 般 管 理 費	2,305,439,159
企 画 総 務 費	1,456,927,361	広 報 費	298,617,813

(ウ)第3款 民生費

予算現額380,421,474,177円に対し、支出済額362,470,024,901円で、その主なもの(項)は、社会福祉費268,655,542,523円、児童福祉費88,043,909,111円、生活保護費5,599,010,749円であり、前年度に比べ6,255,925,548円増加している。

翌年度繰越額は9,203,730,268円で、前年度に比べ4,791,500,091円増加している。

このうち繰越明許費は8,920,485,268円で、その主なもの(目)は、老人福祉費6,724,213,268円、障害者福祉費1,994,741,000円、災害救助費101,000,000円であり、その理由は、建築資材の価格高騰により設計額を見直したこと及び建築資材の納入遅延により工期が遅れたため等によるものである。

事故繰越しは283,245,000円でその内訳(目)は、障害者福祉費171,550,000円、老人福祉費111,695,000円であり、その理由は、資材等の確保困難による工事の遅延のため等によるものである。

区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
令 和 5 年 度	380,421,474,177 ^円	362,470,024,901 ^円	9,203,730,268 ^円	8,747,719,008 ^円
令 和 4 年 度	374,116,150,824	356,214,099,353	4,412,230,177	13,489,821,294
増 減 額	6,305,323,353	6,255,925,548	4,791,500,091	△ 4,742,102,286

支出済額の増減の主なもの(目)は、次表のとおりである。

科 目	増 加 額	科 目	減 少 額
児 童 措 置 費	6,480,673,773 ^円	社 会 福 祉 総 務 費	6,673,376,540 ^円
老 人 福 祉 費	5,324,792,890	千葉リハビリテーションセン ター 運 営 費	598,886,633
障 害 者 福 祉 費	1,005,968,780	国 民 健 康 保 険 指 導 費	477,790,513

(エ)第4款 衛生費

予算現額131,832,982,510円に対し、支出済額114,064,390,797円で、その主なもの(項)は、公衆衛生費79,130,389,112円、医薬費33,620,780,868円であり、前年度に比べ123,488,712,979円減少している。

翌年度繰越額は、6,104,453,360円で、前年度に比べ3,145,390,850円増加している。

翌年度繰越額は繰越明許費で、その主なもの(目)は、医務費3,485,614,870円、予防費2,001,000,000円、保健師等指導管理費383,000,000円であり、その理由は、国の経済対策に対応した事業であり、事業の実施期間を十分に確保するため等によるものである。

区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
令 和 5 年 度	131,832,982,510 ^円	114,064,390,797 ^円	6,104,453,360 ^円	11,664,138,353 ^円
令 和 4 年 度	283,895,981,151	237,553,103,776	2,959,062,510	43,383,814,865
増 減 額	△ 152,062,998,641	△ 123,488,712,979	3,145,390,850	△ 31,719,676,512

支出済額の増減の主なもの(目)は、次表のとおりである。

科 目	増 加 額	科 目	減 少 額
精 神 保 健 福 祉 費	887,986,007 ^円	予 防 費	89,906,797,723 ^円
成 人 病 対 策 費	876,568,358	公 衆 衛 生 総 務 費	23,297,723,430

(オ)第5款 環境費

予算現額12,140,820,000円に対し、支出済額11,101,802,915円で、環境費11,101,802,915円であり、前年度に比べ2,674,149,797円増加している。

翌年度繰越額は344,344,000円で、前年度に比べ4,627,894,000円減少している。

このうち繰越明許費は206,756,000円で、その主なもの(目)は、自然保護費114,344,000円、環境総務費87,412,000円であり、その理由は、関係機関との調整等に不測の時間を要したため等によるものである。

事故繰越しは環境総務費137,588,000円であり、その理由は、空調機器や蓄電池等の納入遅延や工期延長が発生し、申請者の補助事業が年度内に完了しなかったため等によるものである。

区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
令 和 5 年 度	12,140,820,000 ^円	11,101,802,915 ^円	344,344,000 ^円	694,673,085 ^円
令 和 4 年 度	13,967,671,500	8,427,653,118	4,972,238,000	567,780,382
増 減 額	△ 1,826,851,500	2,674,149,797	△ 4,627,894,000	126,892,703

支出済額の増減の主なもの(目)は、次表のとおりである。

科 目	増 加 額	科 目	減 少 額
環 境 総 務 費	2,538,990,885 ^円	廃 棄 物 対 策 費	51,461,850 ^円
自 然 保 護 費	98,726,684	大 気 保 全 費	2,981,093

(カ)第6款 労働費

予算現額4,130,508,000円に対し、支出済額3,902,079,758円で、その主なもの(項)は、職業訓練費2,230,157,174円、労政費1,039,430,245円、労働力対策費484,894,406円であり、前年度に比べ63,094,969円減少している。

区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
令 和 5 年 度	円 4,130,508,000	円 3,902,079,758	円 0	円 228,428,242
令 和 4 年 度	4,154,022,000	3,965,174,727	0	188,847,273
増 減 額	△ 23,514,000	△ 63,094,969	0	39,580,969

支出済額の増減の主なもの(目)は、次表のとおりである。

科 目	増 加 額	科 目	減 少 額
労 政 総 務 費	円 44,939,436	職 業 訓 練 校 費	円 140,346,701
職 業 訓 練 総 務 費	15,043,008		

(キ)第7款 農林水産業費

予算現額62,790,070,415円に対し、支出済額48,536,671,766円で、その主なもの(項)は、農地費16,961,147,333円、農業費16,145,925,422円、水産業費10,234,295,775円であり、前年度に比べ165,735,830円減少している。

翌年度繰越額は9,606,406,174円で、前年度に比べ604,338,241円減少している。

このうち繰越明許費は8,607,629,714円で、その主なもの(目)は、漁港建設費3,197,765,985円、用排水改良事業費792,747,620円、農地防災事業費766,951,489円、農村整備事業費689,182,843円、農業構造改善対策費597,915,000円であり、その理由は、先行工事の遅延のため等によるものである。

事故繰越しは998,776,460円で、その主なもの(目)は、畜産振興費249,533,000円、農地防災事業費245,513,000円、用排水改良事業費168,057,000円、園芸果樹農業振興費104,826,000円であり、その理由は、台風第13号の接近に伴う大雨により、工事が遅延したため等によるものである。

区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
令 和 5 年 度	円 62,790,070,415	円 48,536,671,766	円 9,606,406,174	円 4,646,992,475
令 和 4 年 度	66,226,632,901	48,702,407,596	10,210,744,415	7,313,480,890
増 減 額	△ 3,436,562,486	△ 165,735,830	△ 604,338,241	△ 2,666,488,415

支出済額の増減の主なもの(目)は、次表のとおりである。

科 目	増 加 額	科 目	減 少 額
園 芸 果 樹 農 業 振 興 費	円 1,382,011,668	畜 産 振 興 費	円 1,030,627,557
漁 港 建 設 費	912,225,198	農 業 関 係 指 導 施 設 費	1,021,949,747
水 産 業 振 興 費	607,218,869	家 畜 保 健 衛 生 費	824,138,442
土 地 改 良 調 査 指 導 費	524,406,445	経 営 体 育 成 基 盤 整 備 事 業 費	428,187,167

(ク)第8款 商工費

予算現額421,850,347,561円に対し、支出済額261,285,232,009円で、その主なもの(項)は、工鉱業費234,641,995,831円であり、前年度に比べ62,864,061,501円減少している。

翌年度繰越額は8,071,171,216円で、前年度に比べ11,846,399,345円減少している。

翌年度繰越額は繰越明許費で、その主なもの(目)は、商業振興費6,556,030,000円、工鉱業総務費1,212,100,000円であり、その理由は、事業の実施に要する期間を確保するため等によるものである。

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
令和5年度	421,850,347,561	261,285,232,009	8,071,071,216	152,494,044,336
令和4年度	523,762,833,941	324,149,293,510	19,917,470,561	179,696,069,870
増減額	△ 101,912,486,380	△ 62,864,061,501	△ 11,846,399,345	△ 27,202,025,534

支出済額の増減の主なもの(目)は、次表のとおりである。

科 目	増加額	科 目	減少額
工 鉱 業 総 務 費	1,925,533,638	商 業 振 興 費	39,887,508,224
開 発 関 連 費	888,454,547	観 光 費	15,205,968,485
商 業 総 務 費	88,133,995	中 小 企 業 振 興 費	10,735,920,463

(ケ)第9款 土木費

予算現額204,635,565,788円に対し、支出済額141,905,308,737円で、その主なもの(項)は、道路橋りょう費62,624,044,832円、河川海岸費35,034,949,445円、都市計画費16,334,560,021円であり、前年度に比べ11,601,302,831円増加している。

翌年度繰越額は53,546,704,868円で、前年度に比べ723,300,080円増加している。

このうち繰越明許費は50,686,127,471円で、その主なもの(目)は、河川改良費18,091,323,905円、道路維持費8,874,650,416円、道路新設改良費7,710,802,701円であり、その理由は、国の補正予算成立に伴う適正工期確保等によるものである。

事故繰越しは2,860,577,397円で、その主なもの(目)は、河川改良費1,919,164,545円、道路維持費529,581,452円であり、その理由は、台風第13号に伴う大雨対応による工事の遅延等によるものである。

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
令和5年度	204,635,565,788	141,905,308,737	53,546,704,868	9,183,552,183
令和4年度	191,813,178,520	130,304,005,906	52,823,404,788	8,685,767,826
増減額	12,822,387,268	11,601,302,831	723,300,080	497,784,357

支出済額の増減の主なもの(目)は、次表のとおりである。

科 目	増加額	科 目	減少額
河 川 改 良 費	3,497,059,019	宅 地 総 務 費	322,682,943
街 路 事 業 費	2,268,184,678	橋 り ょ う 維 持 費	129,390,395
道 路 新 設 改 良 費	1,804,898,108	道 路 橋 り ょ う 総 務 費	127,252,740

(コ)第10款 警察費

予算現額145,777,115,200円に対し、支出済額142,997,191,859円で、その内訳(項)は、警察管理費127,285,106,734円、警察活動費8,996,227,488円、空港警備隊費6,715,857,637円であり、前年度に比べ254,628,960円減少している。

翌年度繰越額は803,762,000円で、前年度に比べ364,550,800円増加している。

翌年度繰越額は繰越明許費で、その主なもの(目)は、警察施設費792,135,000円であり、その理由は、入札不調により、年度内に工事が完了しない見込みとなったため等によるものである。

区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
令 和 5 年 度	145,777,115,200 ^円	142,997,191,859 ^円	803,762,000 ^円	1,976,161,341 ^円
令 和 4 年 度	145,377,274,000	143,251,820,819	439,211,200	1,686,241,981
増 減 額	399,841,200	△ 254,628,960	364,550,800	289,919,360

支出済額の増減の主なもの(目)は、次表のとおりである。

科 目	増 加 額	科 目	減 少 額
警 察 施 設 費	656,890,561 ^円	警 察 本 部 費	577,760,233 ^円
装 備 費	350,231,305	運 転 免 許 費	487,062,146
交 通 指 導 取 締 費	75,119,357	交 通 安 全 施 設 費	183,391,027

(サ)第11款 教育費

予算現額355,488,186,600円に対し、支出済額346,714,825,201円で、その主なもの(項)は、小学校費124,722,973,181円、高等学校費76,507,280,734円、中学校費71,530,983,981円であり、前年度に比べ13,546,493,297円減少している。

翌年度繰越額は2,634,017,700円で、前年度に比べ1,033,856,100円増加している。

このうち繰越明許費は2,572,144,000円で、その主なもの(目)は、特別支援学校管理費2,014,974,000円、教育振興費319,775,000円であり、その理由は、国の補正予算により、適正な工期の確保が困難であるため等によるものである。

事故繰越しは61,873,700円で、その内訳(目)は、学校建設費33,573,700円、特別支援学校管理費28,300,000円であり、その理由は、資材の調達に時間を要し、年度内に工事が完了しないため等によるものである。

区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
令 和 5 年 度	355,488,186,600 ^円	346,714,825,201 ^円	2,634,017,700 ^円	6,139,343,699 ^円
令 和 4 年 度	364,300,479,000	360,261,318,498	1,600,161,600	2,438,998,902
増 減 額	△ 8,812,292,400	△ 13,546,493,297	1,033,856,100	3,700,344,797

支出済額の増減の主なもの(目)は、次表のとおりである。

科 目	増 加 額	科 目	減 少 額
高 等 学 校 総 務 費	16,773,698,675 ^円	教 職 員 人 事 費	18,618,069,686 ^円
教 育 指 導 費	4,562,059,134	博 物 館 費	1,187,183,665
学校建設費(高等学校費)	1,966,067,070	事 務 局 費	1,106,897,229
教職員費(小学校費)	1,054,059,102	体 育 施 設 費	952,194,830

(シ)第12款 災害復旧費

予算現額5,689,414,800円に対し、支出済額700,142,801円で、その内訳(項)は、土木施設災害復旧費465,992,408円、農林水産施設災害復旧費234,150,393円であり、前年度に比べ185,301,905円減少している。

翌年度繰越額は、3,357,430,751円で、前年度に比べ3,120,073,951円増加している。

このうち繰越明許費は3,351,180,751円で、その主なもの(目)は、河川海岸災害復旧費1,818,663,254円、耕地災害復旧費1,140,000,000円であり、その理由は、災害査定の実施時期や工法等の国との協議に期間を要し、年度内での適正な工期確保が困難である等によるものである。

事故繰越しは林業災害復旧費6,250,000円であり、その理由は、工事の遅延によるものである。

区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
令和5年度	5,689,414,800	700,142,801	3,357,430,751	1,631,841,248
令和4年度	1,945,286,200	885,444,706	237,356,800	822,484,694
増 減 額	3,744,128,600	△ 185,301,905	3,120,073,951	809,356,554

支出済額の減の主なもの(目)は、次表のとおりである。

科 目	増 加 額	科 目	減 少 額
河川海岸災害復旧費	167,117,602	耕地災害復旧費	262,564,207
漁港災害復旧費	37,549,600	道路橋りょう災害復旧費	94,761,500

(ス)第13款 公債費

予算現額227,551,125,000円に対し、支出済額227,472,742,910円で、公債費227,472,742,910円であり、前年度に比べ2,346,929,680円減少している。

区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
令和5年度	227,551,125,000	227,472,742,910	0	78,382,090
令和4年度	229,891,674,000	229,819,672,590	0	72,001,410
増 減 額	△ 2,340,549,000	△ 2,346,929,680	0	6,380,680

(セ)第14款 諸支出金

予算現額194,650,092,430円に対し、支出済額192,234,272,771円で、その主なもの(項)は、地方消費税交付金150,699,704,000円、法人事業税交付金12,287,940,000円であり、前年度に比べ3,909,633,983円増加している。

翌年度繰越額は274,706,000円で、前年度に比べ267,686,570円増加している。

このうち継続費通次繰越は文化会館整備費191,468,000円であり、その理由は入札差金に伴う契約金額の減及び社会情勢に伴う契約の増額に備えた予備的な費用についての繰越によるものである。

繰越明許費は、文化会館整備費83,238,000円であり、その理由は、適正な事業期間確保が困難である等によるものである。

区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
令和5年度	194,650,092,430	192,234,272,771	274,706,000	2,141,113,659
令和4年度	192,967,237,000	188,324,638,788	7,019,430	4,635,578,782
増 減 額	1,682,855,430	3,909,633,983	267,686,570	△ 2,494,465,123

(ソ)第15款 予備費

区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
令和5年度	1,000,000,000	0	0	1,000,000,000
令和4年度	1,235,316,000	0	0	1,235,316,000
増 減 額	△ 235,316,000	0	0	△ 235,316,000